

平成6年度病害虫防除基準（水稻）に採用した主な薬剤とその使用法

（農試 環境部）

1. 背景とねらい

病害虫防除において、最近の防除法の多様化、病害虫の発生動向の多様化などから、これらに対応した的確な防除法の開発とその実用化が望まれている。

新規登録農薬等について検討した結果、本県の病害虫発生様相、防除効果及び安全性の問題からも、適用性が高いと考えられる薬剤を防除基準に採用したので、薬剤の特性、使用法について解説して指導上の参考に供する。

2. 技術の内容

平成6年度病害虫防除基準に新たに採用した主な農薬及びその対象病害虫は、以下のとおりである。またその使用法と使用上の留意点は表1に示した。

- (1) イブコナゾール水和剤・・・ばか苗病、いもち病、ごま葉枯病
- (2) フサライド・ベンシクロン水和剤・・・いもち病、紋枯病（空中散布剤）

3. 指導上の留意事項

表1 平成6年度病害虫防除基準に採用した主な新農薬と新しい使用方法

農薬の種類 [農薬名](成分量)	対象病害虫	使用法	使用上の留意点
イブコナゾール水和剤 [テクトール水和剤] (6%)	ばか苗病 いもち病 ごま葉枯病	防除時期：播種期（種子消毒） 防除方法 ①湿粉衣法：乾燥種子重量の0.5%量を湿粉衣する。 ②高濃度液短時間浸漬法：20倍液に10分間浸漬する	1. 種子消毒に際しての注意事項は従来の薬剤と同様で、防除基準に示した基本技術を励行する。 2. 生育初期に草丈、根の伸長抑制が認められることがあるので、出芽後は適切な温度、水管理に努める。 3. 眼に対して刺激性があるので眼に入らないように注意する。眼に入った場合は直ちに水洗いをする。
フサライド・ベンシクロン水和剤[ラフサイドモンセソフロアブル] (フサライド 13%, ベンシクロン 10%)	いもち病 紋枯病	防除時期：出穂5日前～出穂5日後まで空中散布剤として使用する。	1. 同一薬剤の連用はさけ、計画的に使用する。

4. 試験成績概要

(1) テクリード水和剤のばか苗病に対する防除効果

表2 ばか苗病(平成元年度 岩手農試)

供試薬剤	有効成分	処理方法 ¹⁾	調査苗数(本)	発病 (%)			防除価	生育調査		薬害
				徒長	萎凋枯死	合計 ²⁾		葉齢	草丈	
テクリード水和剤	イソコナゾール 6%	7.5倍液3%吹付け	223	0	0	0	100	2.8	9.6	-
		0.5%湿粉衣	221	0	0	0	100	2.8	9.9	-
		20倍液10分間浸漬(乾)	177	0	0	0	100	2.9	9.5	-
		200倍液24分間浸漬	237	0.2	0	0.2	99	3.0	10.6	-
ベンレートT水和剤	ベンレート 20% TMTD 20%	7.5倍液3%吹付け	246	3.3	0	3.3	86	2.9	10.8	-
		0.5%湿粉衣	226	2.2	0	2.2	91	2.9	11.3	-
		20倍液10分間浸漬(乾)	242	2.5	0.2	2.7	88	2.9	10.7	-
		200倍液24分間浸漬	254	4.3	0	4.3	82	3.0	11.6	-
無処理	-	-	225	3.2	0.4	3.6	-	2.9	12.1	-

注1) (乾)を記した浸漬は、薬剤処理後風乾したことを示す。

(2) ラブサイドモンセレンフロアブルの防除効果

試験年次: 平成3年

試験場所: 雫石町赤滝地区

試験結果: いもち病と紋枯病に対する防除効果を下表に示す。

表3 いもち病発病調査結果(A区 ラブサイドモンセレンフロアブル, 試験区内面場)

区別	薬剤名	薬いもち(7月31日)			8月21日		9月5日	
		発病株率 %	発病率 %	上位3葉病斑数 /株	止葉病斑 /株	発病総率 いもち 首+ もち 枝+ (重)	発病総率 首+ 枝+ (重, 軽)	
試験区	ラブサイドモンセレン	100	7.1	6.1	2.6b	1.5 b 3.2b	9.1b	18.2 b
対照区 (地上散布)	ラブサイドモンセレンフロアブル	100	5.5	5.2	2.1b	1.7 b 1.4b	6.7 c	14.5 b
無処理	-	100	5.2	5.0	4.9a	6.0a 10.1a	20.4a	33.6a
F検定		n.s	n.s	n.s	*	* *	**	**

注) 表中の同一英小文字を付した平均値間には、Duncanの多重検定で有意差(5%)がないことを示す(以下の表も同じ)。

表4 紋枯病発病調査結果(A区 ラブサイドモンセレンフロアブル試験区内面場: 接種区)

処理区別	散布前(7/31)		散布19日後(8/21)		散布34日後(9/5)			
	発病株率 %	最上病斑高率 %	発病株率 %	最上病斑高率 %	発病株率 %	最上病斑高率 %	被害度 %	発病株率 %
試験区A(ラブサイドモンセレン)	38.4	19.7	45.0 b	27.3b	8.8b	55.0b	30.8 b	9.6b 14.6b
地上散布(ラブサイドモンセレン)	38.4	19.6	43.3 b	23.0 c	5.0b	45.0 c	26.8 b	4.9 c 9.6 c
無処理区	35.0	20.0	93.4a	38.5a	32.5a	96.7a	47.3a	42.7a 49.2a
F検定		n.s	n.s	*	**	**	**	** **